

日衛連

JAPAN HYGIENE PRODUCTS
INDUSTRY ASSOCIATION

発行 / 社団法人 日本衛生材料工業連合会

No.44

2003.04

紙おむつNews

特集

Feature Articles

高齢化が進む上海を訪ねて

中国の総人口は1998年末で12億4,800万人、2002年現在では未公認ながら既に14億人を突破したともいわれています。経済発展が目ざましい中国の中でも、常に発展の先頭を走りつづけている上海市には実に総人口の1%強が集中し、驚異的な経済発展を支えています。

しかし、上海市は高齢社会でも中国のトップを走っています。1997年の中国統計年鑑によれば、全中国の65歳以上の高齢者は人口の6.9%であるのに対し、上海市の場合はすでに12.4%と倍近くに達しています。日衛連では4月16日、日本と同様に急速な高齢化が進行している上海市の病院や敬老院を訪ね、紙おむつの使用状況や介護システムについて関係者のお話を伺いました。

● 中国の人口構成と上海の高齢化

中国国家统计局の統計によれば、1998年末の中国大陸の総人口は12億4,800万人に達しており、同年一年間の出生数は1,991万人、死亡数807万人、自然増加数は1,184万人となっています。

また、同统计局の1999年10月1日の推計人口統計によれば、65歳以上の老年人口は約8,800万で、ほぼ7%となっており、中国はいわゆる高齢化社会に突入した段階にあるといえます。1996年末の全国人口の統計においても、すでに中国の3分の1の省、自治区、直轄市は65歳以上人口割合(高齢化率)が7%を超える高齢化社会地域となっています。上海市、北京市、天津市(以上直轄市)、浙江省、江蘇省、山東省、湖南省、広東省、広西省と四川省の10地域では65歳以上の高齢者比率は7%を超えています。遼寧、河南、安徽、福建等の省の高齢化率もほぼ7%の状況であり、総じて中国の東部、沿海地方で高齢化が進行しています。そのうち、最も高齢化率が高い地域は上海市の12.4%(1998年末13.3%)です。



中国の地区別高齢者(65歳以上)割合ベスト10：2000年全国人口調査速報

	総人口(万人)A	65歳以上人口(万人)B	B/A×100(%)
全国	126,583	8,811	7.0
上海市	1,674	200	11.9
浙江省	4,677	414	8.9
江蘇省	7,438	651	8.8
北京市	1,382	116	8.4
天津市	1,001	83	8.3
重慶市	3,090	244	7.9
遼寧省	9,758	790	7.8
四川省	8,329	620	7.4
安徽省	5,986	446	7.5
湖南省	6,440	469	7.3

● 上海市の高齢化の現状

上海市は中国の直轄市(北京、上海、天津、重慶)の中で、経済発展が著しい中国最大の都市であり、改革開放の「窓口」といわれるモデル都市です。しかし、その人口構造は中国で最も少子高齢化が進行している地域でもあります。

1951年と1955年の上海市の合計特殊出生率(TFR = 出生率計算の分母の人口数を、出産可能年齢(15~49歳)の女性に限定し、各年齢ごとの出生率を足し一人の女性が生涯、何人の子供を産むのかを推計したもの)は5以上ありましたが、1960年代から公衆衛生、母子保健そして計画出産等の運動が推進されるとともに、市民の生活スタイルが変化し、市民意識も急速に少子化志向が高まりました。1970年代の前半に上海市の出生率はすでに人口置換水準(人口を維持するのに必要な水準)を下回り、90年代に入ると、それが1を割る状況となり、1998年には0.86と史上最低を記録、1993年からは人口の自然増加率がマイナスの状況を示すに至っています。

また、死亡率の低下とともに平均寿命は年毎に伸長しており、1995年上海市民男女の平均寿命はそれぞれ74.11歳、77.97歳(男女平均76.03)となっています。

上海市の戸籍人口統計によると、1998年、上海市の出生数は6.2万、死亡数は10.1万であり、人口の減少、少子化に伴い高齢者の割合が急速に高くなってきています。さらに老年人口の高齢化の傾向も進行しており、1998年末、上海市の65歳以上の高齢者人口数は174.2万で、総人口の13.3%を占めています。なお、80歳以上の高齢者数は26.6万で、60歳以上人口の11.3%を占めています。



全中国と上海市の人口、人口構造の推移

		総人口(万人)	人口構造(割合%)		
			0~14歳	15~64歳	65歳以上
全中国	1982年	101,654	33.6	61.5	4.9
	1990年	114,333	27.7	66.7	5.6
	2000年	126,583	22.9	70.2	7.0
上海市	1982年	1,181	18.1	74.5	7.4
	1990年	1,283	18.2	72.5	9.4
	2000年	1,674	12.2	76.3	11.5

● 年間94万人を診療する上海市普陀区中心医院

上海市は市内に戸籍を持っている人が1,300万人、地方から働きに来ている人が300万人、合わせて1,600万人が生活している中国一の大都会です。行政区分は東京都や政令指定都市と同様、市の下に区という行政単位があります。

今回訪問した病院や老人介護施設は、上海市普陀区の曹楊新村（新村＝団地）という団地の中にありました。団地といってもその人口は10万人と大きく、60万人の普陀区の6分の1がこの団地で暮らしています。視察の手配をしてくれ



丁 秀媛さん

たのは曹楊新村街道外事弁公室の丁秀媛さんで、地域の広報担当といった役割です。丁さんは「曹楊新村は、1911年にできた上海では歴史のある団地です」と話してくれました。

この団地で地域の人々の医療に当たっているのが上海市普陀区中心医院（上海市普陀区センター病院）です。上海市では、歯科医を除くと町の開業医は極めて少なく、あっても保険が適用されないために、病気になった人はほとんどがこの病院に来院するとの事でした。年間の来院者数は1日3,000～4,000名で、年間では94万人に達します。

この膨大な来院者のために、普陀区中心医院は27,000平方メートルの敷地に4,800平方メートルの延べ床面積を持ち、20の診察科目を網羅して、医師など医療関係者1,043名、一般職員227名が対応しています。入院ベッド数は820床、救急診療病床は52床を有しています。また、上海第二医科大学、上海同济大学医学院、上海中医薬大学、蘇州大学、安徽医科大学の教学・実習基地として機能しており、付属病院的名役割も果たしています。高速道路に近いために交通事故による救急患者が多いのもこの病院の特徴です。

対応してくれたのは院内の総務・広報担当の黄建軍・主任と、院内の医療設備の責任者である



左・馬力科長、右・黄建軍主任

馬力・設備科長のお二人でした。

この病院は治療を目的とした病院のため、高齢者の寝たきり介護の入院患者はなく、治療を終えたら退院して介護施設である敬老院に移しています。

医療費は基本的に健康保険が適用され、一部の実費負担を除けば、大部分は国の負担で医療が受けられるとの事でした。但し、高齢者の診療に関しては、病院に年間の一定の予算枠が設けられており、それを超えた金額に関しては病院が70%を負担し、残りの30%は患者負担などの措置をとっているとのことでした。

高齢者に限らず、事故や手術等でトイレでの排泄が困難な急患の場合は、おむつなどを使用しますが、その場合はテープ型の紙おむつの使用が一般的になっています。5~6年前までは、排泄ケアに紙おむつより価格の安い紙製のシートなどが使われていましたが、生活水準の向上によって、現在ではほとんどが紙おむつに置き換わっているとのことでした。但し、紙おむつは保険が適用されず、患者の費用負担で病院の外のスーパーマーケットなどから購入している

とのことでした。

ちなみに、経済発展の著しい上海では、急速に生活水準が向上しており、赤ちゃんの場合もほとんどがテープ型紙おむつを使っているとのことでした。

術後や重傷者など病院側で看護をする場合は、おむつの交換は看護婦が行いますが、この病院では患者負担で看護人を雇うことが多く、一般病棟の患者の場合、排泄ケアは看護人が行い、看護婦はタッチしていません。その理由は、看護婦の人手不足で完全看護が困難だからとのことでした。

この病院には西洋医学と東洋医学の両方があり、どちらの医療を受けるかは患者が選択しているとのこと。高齢者や慢性の病気の場合は漢方を選択する人が多いとのことでした。

● 高齢者の生活拠点としての敬老院

次に訪れたのは曹楊新村内に3カ所ある老人施設のうちのひとつ、曹楊敬老院です。にぎやかな道路から少し中に入った静かな環境にある建物には男女68名の入居者しており、男性30名、女性38名で25名のスタッフがケアに当たっています。

院長の邵紅娟さんは「入居に際しては上海市に戸籍があること、60歳以上であること、本人と家族の両方が入居を了承していることが条件とのこと。また、毎月の入居費用を本人または家族が支払えることも条件のひとつです」と話してくれました。

入居費用は管理費、介護費、食費の3つに分かれていて、生活に支障がなく介護が不要な人の場合は介護費は要りません。また、QALの程度によってそれぞれの費用が6段階に分かれています。最も軽度の段階で介護人が不要な人の場合、1ヶ月間の費用は、430元（1元=15円換算で6,450円）、介護の

必要な最も重度の場合で1,030元（15,450円）と約3倍の開きがあります。上海市の大卒新人の給与が2,000~3,000元であることを考えると、決してやすくはありません。それでも入居者希望者が順番待ちをしているとのことでした。



曹楊敬老院外觀

曹楊敬老院入居費用一覧(1ヵ月当り)

	入居費・元(円)	介護費・元(円)	食費・元(円)
三級介護	250(3,750)	150(2,250)	180(2,700)
二級介護	400(6,000)	200(3,000)	180(2,700)
一級介護	450(6,750)	250(3,750)	180(2,700)
三級専門介護	350(5,250)	400(6,000)	180(2,700)
二級専門介護	350(5,250)	450(6,750)	180(2,700)
一級専門介護	350(5,250)	500(7,500)	180(2,700)

専門介護は寝たきり状態の入居者

入居に当っては身体検査として検便、検尿、巨部レントゲン、肝機能検査(g t p)、HAA、血糖値、血液検査などが義務付けられています。

この施設でお会いした96歳の王さんは二階の個室に住んでいました。排泄ケアについて伺ったところ、通常はトイレで排泄できるので問題はないとのと、身体の具合が悪いときなどは紙おむつを使うばあいもあるとのことでした。また、自分で排泄ケアができない入居者の場合は、入居費の中に介護費が含まれているため、排泄の世話は看護人の仕事になっており、おむつを使うケースは少ないとのことでした。紙おむつの購入費用は入居者の負担となっています。



左から2番目が邵紅娟院長



個室に入居している王さん(96歳)

● 中国の尿吸収製品の現状と将来の見通し

今回訪問した上海市普陀区の各施設は、急速な経済発展に伴う生活水準の向上が色濃く反映されていることを強く感じました。一方で、これが中国全土の平均像を大きく超えているのではとも感じました。

しかし、わずか4～5年前に訪れた上海では、乳幼児の多くはおむつを使わず、股の割れたズボンを履いて必要な時には何処でも排泄することがごく一般的であったり、寝たきりの高齢者の排泄ケアもおむつではなく安価な紙製シート

が使われていたことを考えると、その急速なケア水準の向上は目を見張るものがありました。今回視察した上海に限っていえば、乳幼児用、大人用ともおむつは紙おむつが常識になりつつあることがわかりました。

また、老人施設では「健康でケアの必要のない高齢者でも入居できる」という点で、日本の特養老人ホームとは考え方が異なっていました。もちろん全介護の入居者もいるものの、敬老院が多くの健康な高齢者の生活拠点として機能し

ている点が新鮮な印象でしたでした。

2020年の65歳以上の高齢者割合は、日本の場合、総務省統計センターが27.8%と予測しています。上海市の場合、中国人民大学人口研究所が予測した全中国平均の11.3%の約2倍、20.4%になると予測され（上海老齡委員会）ており、経済成長に伴う生活水準の向上と、生活スタイルの変化が、これからの高齢者対策、ケアのシステム作りにどう影響するのかが注目されるところです。

第10回中国生活用紙委員会展示会を訪問

(社)日本衛生材料工業連合会では、中国生活用紙委員会の招きにより、平成15年4月18日～19日に南京市で開催された「第10回中国生活用紙委員会展示会」に出席しました。

4月18日午前8時30分からの開会式には、井尻専務理事が出席し、挨拶並びにテープカットを行いました。今回は、香港を中心にアジア全域に広がっているSARS(重症急性呼吸器症候群)の影響で開催が危ぶまれましたが、出展社も予定通り開会と同時に中国各域から来場者を迎えていました。

出展221社のブースを見て、それらの約8割は生理用ナプキンとその素材並びに機械メーカーで、その他では失禁用紙おむつ1社、ウェットティッシュ

2社、ティッシュ2社が目立つ程度で、中国の生理用ナプキンの急伸長を現していました。形状的には日本以上の多彩な展開となっていました。



開会式で挨拶する日衛連・井尻専務理事(中央)

ごあいさつ

中国軽工業グループ・コーポレーション
生活用紙技術センター
中国全国生活用紙委員会
会長 曹 振雷

皆様、おはようございます。

本日は、第10回中国国際生活用紙展示会・会議(CIHPEC)にお越しいただきありがとうございます。中国軽工業グループ・コーポレーションの生活用紙技術センターならびに中国全国生活用紙委員会を代表し心より御礼申し上げます。

1993年以来、中国全国生活用紙工業会は業界の発展とともに前進してまいりました。この展示会および会議に参加される国内ならびに海外からの代表者の数は、1994年以来、毎年徐々に増加しており、講演内容においても、技術発展に伴い有益な情報を提供するにいたっています。また、国内外の企業が互いに学びあい、意見の交換また取引を拡大する場として、業界の発展

を促進しています。

近年、中国の生活用紙工業は、好景気の中国にあって目覚ましい成長を遂げており、ティッシュ・ペーパーと衛生製品の最も重要な国際市場の一つであるとともに、世界最大の潜在市場ならびに原材料と機械の生産拠点となっています。2002年、ティッシュ・ペーパーと生理衛生用品の国内生産および消費は、安定かつ継続して伸長しており、国産のティッシュ・ペーパー加工機械や生理衛生用品の生産機は、国内市場のニーズを満たすだけでなく、東南アジア、中東やヨーロッパなどの海外諸国へも輸出されるようになっています。また、原材料の品質もますます向上してきています。

かつて6つの王朝が建てられた古都南京での第10回中国国際生活用紙展示会・会議の開催式典を執り行い、また、中国全国生活用紙工業会の創立10周年を祝すにあたり、本会議と展示会主

催者を代表し、共催者である江蘇サンド・ペーパー社(Jiangsu SUND Paper Co., Ltd.)ならびに江蘇製紙工業会(Jiangsu Paper Industry Association)に対し心より感謝の意を表したいと存じます。また、工業会副会長、常任委員会委員の皆様、そして、CNHPIAの業務を今日まで支援してきて下さった委員の皆様ならびに主要企業の皆様にも厚く御礼申し上げます。

今回のCIHPECでは、20の講演会が開かれ、5500㎡の会場には212のブースと9つの生産ライ

ンが展示されます。また、生活用紙工業会の常任委員会は、本日午後開催する予定となっております。参加者の皆様が本展示会および会議において、この機会を最大限に活用され、最高の成果を挙げられることを願っております。

最後に、ご列席の皆様と参加者の皆様にあらためて御礼申し上げるとともに、皆様のご多幸とご健康をお祈り申し上げます。ありがとうございました。

ご挨拶

(社)日本衛生材料工業連合会
専務理事 井尻時雄

皆様こんにちは

ただいまご紹介いただきました(社)日本衛生材料工業連合会の井尻でございます。

本日、第10回中国国際生活用紙展示会・会議の開催を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。開会に際し、お祝いのメッセージを述べさせていただきます。

また、このopening ceremonyに招待いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

日本人であります私達は、毎日の新聞、テレビで中国の政治、経済に触れない日はないといっても過言ではありません。特に経済面では中国のWTOに加盟前と後では、日本の経済界の動きが大きく変わりました。即ち、WTO加盟以前は、日本の企業は中国を生産拠点の移転先として、生産を目的に直接または業務提携により進出してきました。しかし、WTO加盟後になると、進出企業の多くは中国国内で販売することを目的に市場参入を検討するようになったといえます。いろいろな産業分野での最新技術導入による工

業化の進展は、そこに従事する人々に多くの仕事に携わる機会を与えているといえます。

日本では、古くから紙の消費量が経済発展のバロメーターといわれてまいりました。今、まさに中国では、その状態にはいっているのではないのでしょうか。

仕事をもつ女性が、生理期間中も快適な生活を過ごせる生理処理用品、育児をしている母親が洗濯時間を減らして赤ちゃんとのスキンシップ時間を増やせる紙おむつ、老齡失禁者が健康な人々と同じような日常生活ができる大人用紙おむつや失禁ケア製品など、それぞれの製品が多くの人々の健康で幸せな家庭生活を営めるように工夫をしてきたものであります。

この展示会並びに会議が中国国民の生活者の視点に立った情報交換の場であり、ビジネスチャンスの場になることを私は期待いたします。

最後に、第10回中国国際生活用紙展示会・会議の成功を祈念するとともに、来場者の幸せと、中国生活用紙委員会の益々の発展を祈念し、ご挨拶といたします。

紙おむつ・ライナー生産数量（日衛連調べ）

単位：トン、千枚

					平成12年		平成13年		平成14年	
					年 計	前年比%	年 計	前年比%	年 計	前年比%
紙 お む つ	大 人 用	(パンツタイプ)	テープ型	千枚	250,459	106	234,150	93	256,592	110
				トン	30,944	106	28,314	92	31,513	111
			パンツ型	千枚	243,163	107	270,670	111	296,815	110
				トン	20,213	117	21,921	108	23,783	108
			合計	千枚	493,622	107	504,820	102	553,407	110
			トン	51,157	110	50,235	98	55,296	110	
		フラット型	千枚	412,902	97	364,913	88	387,469	106	
			トン	28,250	98	25,552	90	26,685	104	
		パッド型その他	千枚	1,409,988	100	1,358,063	96	1,494,952	110	
			トン	55,058	105	53,104	96	60,457	114	
	合計	千枚	2,316,512	101	2,227,796	96	2,435,828	109		
		トン	134,465	105	128,891	96	142,438	111		
	乳 幼 児 用	(パンツタイプ)	テープ型	千枚	3,547,157	93	3,289,980	93	3,266,903	99
				トン	127,843	90	118,555	93	113,647	96
			パンツ型	千枚	1,904,663	104	2,156,438	113	2,611,110	121
			トン	77,872	100	95,926	123	112,005	117	
		合計	千枚	5,451,820	97	5,446,418	100	5,878,013	108	
			トン	205,715	93	214,481	104	225,652	105	
	合計	千枚	7,768,332	98	7,674,214	99	8,313,841	108		
		トン	340,180	98	343,372	101	368,090	107		
ライ ナー		千枚	120,625	93	101,055	84	84,113	83		
		トン	191	90	160	84	133	83		

*枚数については、平成2年4月から発表 *大人用3分類別表示は、平成5年1月から発表 *大人用4分類表示、乳幼児用2分類表示は、平成10年1月から発表

寝たきりの人のおむつ代は、確定申告すると医療費控除が受けられます

昭和63年1月からおむつ（寝たきり用）は、医療費控除の対象になっています。控除を受けるためには、医師の発行する「おむつ使用証明書」 使用者の名前とおむつ代であると明記した「領収書」が必要です。詳しくは病院・医院、または税務署、市区町村役場にお問い合わせください。

紙おむつ・生理用品・衛生材料に関するご質問ご意見お問い合わせは下記へ

社団法人 日本衛生材料工業連合会

〒171-0033 東京都豊島区高田3-36-12
電話 03-3971-0452 FAX. 03-3983-3403